要請番号（JL12718A01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	G102 環境教育		個別	交替 4代目	2年	・2018/3・2018/4・2019/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

環境・気候変動・防災管理・気象省

2）配属機関名（日本語）

ウェスタン州政府 環境課

3）任地（ ウェスタン州ギゾ ） JICA事務所の所在地（ ホニアラ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はウェスタン州における自然環境保護、環境アセスメント・モニタリングを行う部署であり、廃棄物管理、環境啓発等の事業を主管している。ソロモンでは、JICA広域技術協力プロジェクト「大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト(J-PRISM)」が実施されており、2010年からのフェーズ1は首都ホニアラ市とギゾを対象とし、2017年からはフェーズ2が首都にて実施中である。ギゾへの環境分野での青年海外協力隊(JV)派遣は2012年から始まり、現在、3代目の環境教育JVが活動中である。環境問題に対しては、保健・医療サービス省や町役場も主要な役割を担っており、州政府を含む3者が共同で対策にあたっている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ギゾでは3代にわたって環境教育JVの活動が行われており、ギゾにおけるゴミ収集実態の調査への協力や収集方法改善の提案を行うとともに、住民に対する啓発活動を進めている。現在活動中の3代目JVは、引き続き啓発活動を実施し、コミュニティや学校において3R(Reduce,Reuse,Recycle)の理解促進を図る一方、リサイクル活動を行う女性グループの組織化支援などの活動を行っている。ギゾでは、州政府、保健・医療サービス省、町役場の3者が協力して環境問題に取り組んでいるが、世界自然保護基金(WWF)等、NGOなどによる活動も盛んで、そうした多様な関係者同士の連携を促進する仲介役としても活躍している。ウェスタン州政府は、啓発活動の継続の他、こうした組織化や連携関係の一層の強化・定着を図りたいとしており、後任JVの派遣が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と共に以下の業務を行う。
1.地域における3Rおよび環境衛生啓発活動の実施
2.学校等教育機関における巡回型環境教育の実施
3.NGOを含む多様な関係者との協力関係の構築、深化
3.環境デーやごみ拾いイベントなどの企画・運営への協力
4.ゴミ分別、収集方法などを含めた廃棄物管理システム構築の支援
5.必要に応じ、同僚職員の環境アセスメント・モニタリング業務の補助・業務効率化のための助言

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、スキャナ、コピー機、巡回時の車両(州政府のドライバーが運転)

4）配属先同僚及び活動対象者

所属部署の職員だけでなく、保健・医療サービス省および町役場の担当職員とも日常的に活動を共にする。
・州政府環境課職員 20代女性(大卒) 1名
・保健・医療サービス省 保健検査官 50代女性(大卒) 1名
・ギゾ町役場職員 40代男性 1名
※いずれも廃棄物管理に関する日本での研修受講経験者

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

・環境関連、教育、企画・運営、営業等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

環境行政関連の知識やイベント、ワークショップの企画・運営経験があるとなお良い。同性JVとの同居、又はホームステイの可能性あり。任地での現地語学研修では、英語を使用して現地共通語(ピジン語)を学習する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.